

学校耐震化事業の促進など、市政課題解決のためにも住民参加型市場公募債の創設を



なかにし ひでとし
中西 秀俊
議員

質問

学校の耐震化等を促進するために、市が事業を実施するための資金を市民に提供していただく、住民参加型市場公募債を創設するお考えはありませんか。県内で初めて取り組まれた北上市では2億円の応募に対し567人から4億7千万円もの申し込みがあったそうですが、当市においても創設してはいかがでしょうか。

市長

目的債ですので、どこにどうしていくかなど、導入に向けて前向きに検討して参ります。

質問

「思春期のライフスキル教育」プログラムは青少年が自尊心の高い、責任感のある、自分も他人も大切にする健康的な人物として成長する過程に必要な「生きる力」をカリキュラム化したものです。まちづくり・ひとづくりの視点からもこのプログラムを学校等で実践してみてはいかがですか。

教育委員長

全国38校で実践されていますが、このプログラムが当市の児童・生徒の実態に合ったものであるかどうか、今後の検討課題とさせていただきます。

質問

「スポーツ日本一支援推進室」の体制と今後の構想についてお伺いします。

教育委員長

スポーツ振興課の課内室として来年度設置します。関係団体との連携を強化し選手育成とスポーツ力の向上を目指します。また、全国規模の大会誘致にも努め、元気のある奥州市を発信して参ります。



30人31脚全国大会2007に出場の胆沢第一小学校

緊急性のない事業は先送りし学校耐震化や特養ホームの増設などに取り組むべきでは



ちだ みつこ
千田美津子
議員

質問

たとえ新市建設計画に位置付けられている事業であっても急がなくても良いもの、緊急性のないものは先送りしても耐震化等、子どもたちの環境を整えていくことが大事だと考えます。例えば、水沢区の久田・前田中線整備事業のように陸橋分だけで約30億円、周辺整備を含めて40億円を投じる大型事業は、緊急度・優先度等から見てもこの事業は先送りし、学校耐震化や待機者の多い特別養護老人ホームの整備などを早急に実施すべきではありませんか。

市長

新市建設計画の実施は市民との約束です。しかし、毎年度見直ししながら進めており、1月末には確定したいと考えています。
質問 当市においても公費負担による妊婦検診の回数を増やすべきだと考えますが、市長の見解を伺います。

市長

公費負担の回数を増やす方向は大事な事だと考えます。単価アップとか財政的な面を見極めながら対応して参ります。

質問

公立いずみ保育園は老朽



待たれる水沢中学校体育館の耐震化工事

化も著しく、障害児保育や緊急一時保育の要望も強く出されていることから、発達支援センターとしての機能を合わせ持つ公立保育園として、早急に改築整備すべきだと考えますが市長の見解をお伺いします。

市長

水沢区の保育需要は今後増加し、さらに多くの待機児童が発生するものと予想されます。民間の整備計画との調整を図りながらいずみ保育園の定員の見直し、整備構想の検討をして参ります。